

学校推薦型選抜 解答例

令和5年度

書道実技・書道理論

I

(1)

〔解答のポイント〕

- ・「伝称筆者」が、筆者が明らかでない古筆について、古筆家に代表される古筆鑑定家によって書風や書写内容などによって推定された筆者であることについて言及しているか。
- ・「伝称筆者」が実際の筆者と異なることを理解しているか。

(2)

〔解答のポイント〕

- ・「書体」が、文字が実際に使用される過程で、形態、用筆などの面からある共通の特徴を備えたものとして系統化されたものであることに言及できているか。
- ・篆書、隸書、楷書、行書、草書といった具体的な「書体」の名称が提示できているか。
- ・「書風」が、書のもつ趣や、同一の書体のなかに見られる異なった書きぶりを説明する語であることを理解しているか。